

# 地方機関における物品調達体制の拠点化について

1 業務開始日 平成 21 年 7 月 1 日

## 2 業務処理体制

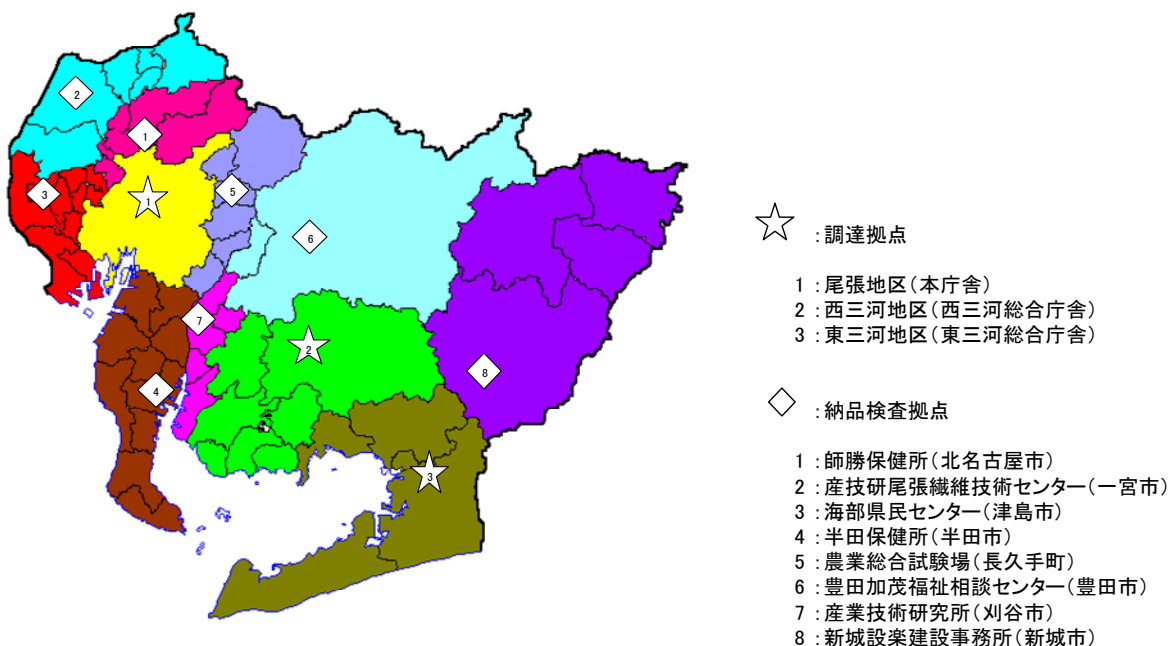
(1) 出納事務局調達課設置（平成 21 年 4 月 1 日）

担当業務	グループ名	所 管
本庁の物品調達	本庁物品G	本庁
地方機関の物品調達 (調達拠点)	尾張物品G (本庁舎 B1)	尾張地区の 171 地方機関
	西三河物品G (西三河総合庁舎 7F)	西三河地区の 71 地方機関
	東三河物品G (東三河総合庁舎 3F)	東三河地区の 48 地方機関

(2) 調達拠点・納品検査拠点

調達拠点 (契約及び納品検査実施)	納品検査拠点 (納品検査実施)
尾張地区 (本庁舎)	師勝保健所 (北名古屋市)
	産技研尾張繊維技術センター (一宮市)
	海部県民センター (津島市)
	半田保健所 (半田市)
	農業総合試験場 (長久手町)
西三河地区 (西三河総合庁舎)	豊田加茂福祉相談センター (豊田市)
	産業技術研究所 (刈谷市)
東三河地区 (東三河総合庁舎)	新城設楽建設事務所 (新城市)

### 【調達拠点・納品検査拠点の位置とその対象地域】



### 3 業務内容等

- (1) 県立学校を含むすべての地方機関（290 機関）が対象。（警察を除く）
- (2) 物品（備品・消耗品・印刷物等）の購入契約が対象。

※ 高度な専門知識が必要なもの（薬品等）、地方機関に直接納入する必要があるもの（生鮮食料品等）等を除く。

- (3) 地域活性化のため地方機関と取引のある事業者の方の受注機会確保に努める。

### 4 業務実績等

- (1) 説明会開催

区 分	参加者数	開 催 回 数 等
地方機関説明会	482 人	延べ6回（5/26、28、29 3会場）
事業者説明会	1,419 人	延べ37回（6/10～6/22 12会場）

- (2) 調達実績（7/1～7/31）

調達拠点	購 入 依 頼	う ち 契 約 済	う ち 納 品 済
尾張地区	1,802 件	1,212 件 41,811,681 円	480 件 13,712,996 円
西三河地区	904 件	507 件 16,442,135 円	256 件 6,625,696 円
東三河地区	577 件	248 件 6,641,944 円	146 件 4,416,501 円
合 計	3,283 件	1,967 件 64,895,760 円	882 件 24,755,193 円

- ・ 調達した物品の主な例：トナーカートリッジ、ファイル、トイレットペーパー、ごみ袋、石灰、乾電池、インク、チョーク、パーソナルコンピュータなど
- ・ 上記の他、単価契約を締結（6 品目、33 契約）

- (3) その他

- ・ 関係規程の整備（財務規則等の改正、要綱等の制定）

### <参考>

#### 地方機関の物品調達の新旧比較

